

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・）に係る
平成△△年△月△日

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

				※整理番号				
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
書面作成に 係る税理士	氏 名		税理士 国税 太郎 ⑩					
	事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
	所属税理士会等		東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号					
税務代理権限証書の提出			☒ (法人税・消費税) ・ 無					
依 頼 者	氏名又は名称		株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎					
	住所又は事務所の所在地		東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇					
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。								
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項								
帳簿書類の名称				作成記入の基礎となった書類等				
コンピュータ処理により作成した仕訳帳、総勘定元帳、試算表、貸借対照表及び損益計算書。				銀行帳 証憑書綴り 給与台帳 棚卸表 固定資産台帳 借入金返済明細書				
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項								
帳簿書類の名称				備 考				
該当なし				該当なし				
※事務 処理欄	部門	業種			意見聴取連絡事績		事前通知等事績	
					年月日	税理士名	通知年月日	予定年月日
					・ ・		・ ・	・ ・

		※整理番号	
3 計算し、整理した主な事項			
(1)	区 分	事 項	備 考
	売上高	各店舗の売上が、レジシートより集計表で日付毎に管理されている。日々の売上金は、翌日に普通預金に入金されており、当該金額に誤りがないことを確認した。	日々の決済状況について、税理士が検討・確認しており調査省略等の参考となる。
	仕入高	仕入請求書を確認し、資本的支出、前払費用に該当するものが混ざっていないことを確認した。	
	建物付属設備	当期に、A店舗の内外装工事を行っているが、工事金額、資本的支出であること、耐用年数に誤りがないことを確認しました。	資金出所について、税理士が検討・確認しており調査省略等の参考となる。
	長期借入金	代表者長期借入金×,×××千円につき、資金源泉が適正であることを確認しました。	
(2)	(1)のうち顕著な増減事項		増 減 理 由
	売上高		前期よりランチ販売を開始したため、ランチ売上は前期×,×××千円→当期×,×××千円と増加しているが、料理売上が営業不振により前年比〇%と減少したため、トータルの売上高が減少している。
	販売員給与・厨房賃金		売上が減少したため、販売員給与前年比〇%、厨房賃金前年比〇%と減少した。
	雑収入の増加		X生命保険の解約返戻金が×,×××千円あるため大幅に増加している。
(3)	(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項		変 更 等 の 理 由
	なし		なし。

		※整理番号	
4 相談に応じた事項			
事 項		相 談 の 要 旨	
なし		なし	
5 その他			
総合所見： 毎月の監査時に取引内容をチェックし、仕訳の誤りがあればその都度指導し修正させています。 また、決算にあたっては改めて全ての損益科目と資産、負債科目について内容を検討しました。以上の結果、提示を受けた帳簿書類の範囲において、法人の記帳は事実に基づいて行われ、申告書も法令の規定に即して作成していると認められます。			